



尊聞行知「聞くことを尊び、知るところを行う」
梅村清明書（第二代校主・初代梅村学園理事長）

2015.4.1【発行所：中京大学剣友会事務局】

名古屋市昭和区八事本町 101-2 ☎052-835-7692

林邦夫教授 47年の幕を閉める

中京大学剣友の皆様へ

中京大学名誉教授 林 邦夫



新しい年度が初まり、清々しい気持ちで新たな想いを
もって歩まれることとご推察致します。

さて、昨年 70 歳を迎え、今春定年退職となりました。
これまで多くの皆様のご指導を仰ぎながら健康に恵
まれ心身ともに充実した日々を過ごして参りました。剣
道の手ほどきを受けてから 54 年間半世紀に渡り修行し、
若い頃は楽しくなくいつ止めようかと思いつつ今日を
迎えています。このような半世紀を過ごす中でふと思え
ば今が一番充実し剣道が楽しくなっていることに気づ
かされています。剣道は加齢と共に強くなる可能性があ
り、楽しくなることと強くなれる事を発見した次第です。

中京大学に赴任して 47 年アツという間に過ぎ去りま
した。この間、多くの剣友の皆様が「人の道」を歩まれ
るなかで、剣の道を心に据えて日々の生活をお過ごし
のことと思っています。また、各方面より皆さんの活躍の

状況をお聞きしております。私は、たとえ皆様が中京
大学剣道部から巣立たれたとしても、そこで培われた
人としての在り方は生涯に亘って生きずいていと
信じています。皆様と共に同じ中京大学で過ごした想
いは心の底に剣友として刻まれています。これは、私
の修行の糧であり、生涯を支えた剣道の実戦の「場」
であると感謝しています。この場があったからこそ今
の私自身があるのだと確信する次第です。本当に有難
うございました。

先般の退職記念祝賀会におきましては、お忙しい中、
遠方にも拘らず足をお運びいただきまして感謝の意に
堪えません。しばらくお会いしていない皆様にもお会い
し楽しい一時を過ごさせて頂きました。また、皆様の創意
として記念品を頂戴し本当に有り難うございました。

今後、どこかで皆様にお会いするのを楽しみに定年退
職記念祝賀会の御礼の挨拶に代えさせていただきます。

敬具

名誉教授を拝命

中京大学と共に歩んだ47年

林邦夫先生は今春の退職に伴い中京大学名誉教授に
推挙されました。先生は、昭和四十二年三月中京大学体
育学部健康教育学科を卒業、同四月より中京大学体育学
部助手に採用されました。その後、昭和四十八年四月に
講師、昭和五十三年四月に助教授、昭和六十一年四月に
教授に就任されました。この間、昭和四十三年中京大学
剣道部コーチ、昭和四十四年部助監督、昭和四十九年剣
道部監督、平成三年から平成15年3月まで剣道部長とし
て、剣道部員1,100名の指導に携わってこられました。

先生は、競技力向上のための指導には、その科学的な
根拠を学生に示し還元することが大学人としての勤め
であると言われていました。これを具現するために、数々
の研究成果を発表されました。剣道指導者として自身の
体験・経験を科学的に実証することを常に考究され、こ
れまでの研究成果もとに「年齢とともに強く、かつ伸び
ていく剣道」の構築に向けて邁進されています。

この間、平成五年五月に剣道八段を取得され、平成十
七年五月には剣道の最高位である剣道範士を拝命され
ました。また、全日本剣道連盟等の社会活動にも積極的
に参加され、全日本剣道連盟専門委員会が組織した普及
委員会、同社会体育指導委員会、同試合・審判委員会、
同強化委員会、同将来構想委員会、同指導委員会の委員
を歴任され、全日本剣道連盟理事を経て、平成十七年四

月から平成二十年まで全日本剣道連盟常任理事に就任されています。さらに欧州、北南米など国際剣道連盟加盟国を巡回され、剣道の普及振興に貢献されました。

以上のことから中京大学への長年に亘る貢献と関係所属団体での功績が評価されました。

定年退職に集う剣友 450 名

剣友会の皆様も御存じの通り、この春 3 月 31 日をもって林邦夫剣道部長・教授が定年にためてたくご退職となりました。半世紀にわたり剣道部とともに歩んでこられ、実に 1000 名を超える剣友を排出されてきました。

林邦夫先生の退職記念祝賀会平成 27 年 2 月 14 日に JA あいち豊田本店ふれあいホールで催されました。



【林邦夫先輩挨拶】

繁田剣道部主将の開会宣言の後、主催者として堀山健治剣道部長・小山哲剣友会長の挨拶に続き、来賓にお招きさせて頂きました梅村清英梅村学園理事長（写真右上）、高橋繁浩体育会長より祝辞を頂き盛大なる祝宴に華が咲くものでした。また、中京大学事務局長北本暢氏、中京大学校友会会長大西博視氏・同参与片岡武司氏にもご臨席賜り、先生の大学への貢献が大きかったことを物語るものと言えます。



【梅村清英理事長祝辞】

北や北海道から南は九州・沖縄の全国に巣立った剣友



450名のOB・OGが集い（写真上）、年齢の垣を超えた同朋の交流は一つに結ばれました。歓喜に沸いたひと時、これも剣道で培われた営みによって結ばれた絆と言えるのではないのでしょうか。この祝賀会が成功裡に終焉できたことは受付等会場設営・運営に携わって頂きました豊田ホテル様を始め主催者として会の進行にご協力頂きましたOB・OGの皆様へ深謝いたします。

剣聖旗：全国から集う青少年剣士 1500 名



（開会式会場風景）

中京大学剣聖旗第 4 回全国選抜高等学校剣道大会ならびに第 3 回全国選抜中学校剣道大会が平成 26 年 2 月 14・15 日に豊田市スカイホールで開催されました。今回の大会は林邦夫教授が退職されることを記念する冠大会でありました。出場校は中学・高等学校合わせて 211 校（中学 81 校：男子 52 校・女子 29 校、高校 130 校：男子 71 校・女子 59 校）に上り、年々増加の途にあります。中京大学剣聖旗の名も定着しつつあると思われます。大会は 14 日の午後 3 時から開会式が行われ、15 日に中学・高等学校の熱戦が繰り広げられました。



【試合風景】

試合成績は次の通りです。中学男子 優勝：結城尚武館（茨城）、準優勝：倉敷市立玉島東中学校（岡山）、第三位：東院剣友会（愛知）・洗心道場（同）。中学女子 優勝：飛燕剣友会（新潟）、準優勝：燕市立燕中学校（新潟）、第三位：愛南町立城辺中学校（愛媛）・洗心道場（愛知）。高校男子：優勝：高山西高等学校（岐阜）、準優勝：星城高等学校（愛知）、第三位：麗澤瑞浪高等学校（岐阜）・桜丘高等学校（愛知）。高校女子：優勝：茨城県立守谷高等学校（茨城）準優勝：岡崎城西高等学校（愛知）、第三位：桜丘高等学校（愛知）・愛知県立西尾高等学校（同）

本大会は実行委員の先輩方や部員を率いて参加頂いた中学・高等学校の監督・コーチの皆様との連携あつてのことです。まさしく皆で知恵を出し合い、大会運営を支えて頂いているおかげと感謝いたします。

祝 剣道八段御昇段 蓮尾孝幸先輩



平成 27 年 2 月 14 日（於：JA あいち豊田本店）にて第 33 回剣友会総会・並びに剣友会員功績表彰が行われました。役員会の議を経て提案された決算報告は異議なく承認されました（4 頁参照）。

総会終了後に剣友会功績表彰がおこなわれ、今年度の表彰は平成 26 年 3 月（岡山）に剣道八段を全日本剣道連盟より授与されました蓮尾孝幸先輩（昭和 63 年度卒：写真）と第 55 回全国選抜少年剣道練成大会で昨年に引き続き 2 連覇を達成した洗心道場チーム監督、内田信之先輩（昭和 58 年卒）に記念品が贈呈されました。

会員の活躍

（剣友会への功績・全国で活躍する先輩）

☆26 年度に全国大会準ずる大会で活躍された先輩方は次の通りです（日付順）。

《全国選抜高等学校剣道大会》

平成 26 年 3 月 27・28 日・春日井市総合体育館
女子 3 位：新潟商業高校 監督：藤塚 肇先輩（H7 年卒）

《第 54 回全国選抜少年剣道練成大会》

平成 26 年 3 月 30 日・水戸武道館
優勝：洗心道場 監督：内田信之 先輩（S58 卒）

《第 10 回全日本選抜剣道八段優勝大会》

平成 26 年 4 月 20 日・名古屋市市中村スポーツセンター
出場選手 豊村東盛 先輩（S47 年卒）

《第 56 回全国教職員剣道大会》

平成 26 年 8 月 10 日・高松市総合体育館
団体 3 位愛知県（愛知県・先鋒）：服部篤紀 先輩（H24 年卒）

《第 53 回全日本女子剣道選手権大会》

平成 26 年 9 月 8 日 兵庫県立武道館
出場選手 遠山絢子（現役・スポーツ科学部 4 年）

《第 59 回全日本東西対抗剣道大会》

平成 26 年 9 月 21 日・島根県立浜山体育館
西軍 16 将 蓮尾孝幸 先輩（S63 年卒）

《第 62 回全日剣道選手権大会》

平成 26 年 11 月 3 日・日本武道館
出場選手：小磯仁徳（茨城：H11 年卒）、梅村明宏（岐阜・H15 年卒）、笠原孝輔（三重・H17 年卒）

【新会員紹介】

4 年間の剣道部を過ごし、社会へと旅立ちました。

海野恭央 山下洋平 田中貴大 外屋敷智崇 山崎由樹 飛田直幹 青木匡肇 長田康弘 山中淳平 谷稔 乃亮 菰渕貴彦 濱下健吾 平澤直弥 阿部智子 安藤陽子 笠原彩衣 後藤沙也香 長田友実子 福田真希 山形佳代 吉田麻乃（以上 21 名）

平成 25 年度剣友会会計報告

一般会計収支(平成 26 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日)

1)収入/摘要	金額(円)
1、前年度繰越金	397,078
2、年会費	595,000
3、支部会費	80,000
4、年会費・入会金	130,000
5、雑収入	357,408
合計	1,559,486
2)支出/摘要	金額(円)
1. 会議費	
第 31 回総会費	20,000
2. 事業費	
剣道部大会等援助費	450,000
全国高校選抜大会援助	35,000
剣友会誌第 26 号発行	63,000
OB 剣友大会協賛金等	25,000
ホームページ開設費	157,500
3. 慶弔費	31,600
4. 通信費	242,044
5. 事務費	88,302
6. 事務局費	60,000
7. 予備費	16,696
合計	1,189,142
収支計：収入－支出＝370,344 (27 年度繰越)	

特別会計収支①功績表彰・祝賀会(平成 26 年 2 月 11 日)

収 入

項目・摘要	収入金額(円)
会費・寸志等	584,685-
剣友会補助	20,000-
雑収入	119,000-
① 総収入	723,685 円

支 出

項目・摘要	支払金額(円)
-------	---------

(右段上に続く↑)

消耗品(賞状大)	1,396-
記念品代(功績表彰)	116,550-
記念品代(手拭)	298,620-
祝賀会飲食代等	299,885-
発送代(礼状)	9,930-
② 総支出	726,381 円
収支決算(①-②)	-2,696 円

-2,696 円を本部会計から補填

特別会計収支② 剣聖旗収支(平成 26 年 2 月 11 日)

項目・摘要	金額(円)
広告掲載料等	210,000-
中高等学校参加費	1,113,000-
賛助金	265,000-
出店料	20,000-
① 総収入	1,608,000-

項目・摘要	支払金額
トロフィー	65,800-
パンフレット	500,000-
宿泊費	84,500-
弁当代(役員昼食)	243,000-
消耗品	180,572-
会議費等	54,000-
会場使用料	86,770-
雑費	90,000-
② 総支出	1,250,642 円
収支決算①-②	357,358 円 (本部会計繰入)

年会費の振込のお願い
 平成 27 年度会費(5000 円)の振込等
 お済みでない方は納入頂けますよ
 うよろしくお願いたします。
 銀行名：三井住友銀行
 支店名：八事支店(店番号：733)
 口座番号：普通 0165226
 口座名義人：中京大学剣友会事務局